



フロント19、リア16インチホイールとフォーク、フレームがバランス良く組み合わせられている。走りに関してもレベルは高そうだ。

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

STERDUST

文=アッキー加藤 text by AKI KATO 写真=渡辺まこと photographs by MAKOTO WATANABE

取材協力=セレクトッド・カスタムモーターサイクル phone 045-252-2933 <http://www.selected.co.jp>

「創造」という行為には、常に新しさを探求する姿勢が必要とされるが、しかし、何の経験や学習もなしに、いきなり独創的な作品を生み出すことはできない。抽象画家として名高いパブロ・ピカソにしても、初期には非常に写実的な作風を得意とし、その経験を昇華し、描くべきモチーフを徹底的に己の中で分解。独自のスタイルを確立したのである。

「都会的なチョッパー」というキーワードの元、精力的にカスタムを生み出し続けるセレクトッドが製作したこのマシン

は、まさに、オールドスクール時代に確立された手法を把握した上で仕上げられたといえる一台だ。特に奇天烈な芸当を行っているわけではなく、そのバランスはオーソドックスで非常にバランスの取れたもの。しかしながら全体から発するオーラは完全にニュースクールのそれであり、そこにはやはり、旧きを知った上での斬新さが感じられるのだ。

どれだけ時が流れようと、チョッパーはチョッパー。その基本を知り得た者のみが、新しい時代を開拓できるのだ。

1 ワンオフで製作されたフューエルタンクはかなり小ぶりなモノ。薄く入れられたエアブラシがその存在感を引き立てる。2 フレームにダイレクトマウントされるシートもワンオフ。タックロールと後端のデザインが個性を放つ。3 フロントフォークは2インチローダウン。ホイールはRSD製を組み合わせ、またブレーキはPM製6ボッドキャリパーが奢られている。4 キャブレターはミックニHSR42にJOKER MACHINE製エアクリナーを装着。エアフロー効果も考えた構成だ。5 エキゾースト系にはその性能で評価の高いFreedom Performance製を選択。太めのパイプを使用しており、シンブルなスタイルながら存在感は高い。



